

## 技術資料 (Technical Data Sheet) アケミプラチナム (AKEMI PLATINUM)

### 特質・特性

アケミプラチナム (AKEMI PLATINUM) は不飽和エポキシアクリレート樹脂とスチレンをもとにしたもので、製品はリキッドタイプとペーストタイプがあり、いろいろな用途に使用できる樹脂で、下記の特性があります。

-即硬化性 (15-40 分)

-速乾性

-硬化物は研磨可能

-黄変しにくい

-接着では (60-70°C)、薄被膜では (100-110°C) の耐熱接着に適している

-水、石油、天然油などに耐久性がある

-フードセーフで硬化後の製品は食品の接触による健康への害は無い (ドイツテスト機関による証明済)

### 適応範囲

AKEMI PLATINUM 接着剤は天然石、エンジニアストーン、セラミックや大きいサイズのテクノセラミック (例: Dekton, Lapitec, Neolith, Laminam, Kerlite, Maxfine) の接着や欠けの補修石に使用されている。

特性:

PLATINUM リキッドタイプ適度な粘度

PLATINUM ペーストタイプ水平面適応粘度

### 使用方法

1. 被着体表面の水分と汚れを除去しておく
2. 着色は AKEMI の着色ペーストを 5%まで添加できる。リキッドタイプとペーストタイプを混合し適度な粘度にて使用できる
3. 硬化剤ペーストを主剤 100g に対し約 1~3 g 使用する (チューブから約 4-5cm 出したものと 1g が同等になる)
4. 混合後 5-15 分 (20°C) にて硬化が始まる、硬化剤の添加量により硬化速度が変わる
5. 15-40 分ほどで硬化し次の作業をすることができる
6. 熱すると硬化時間を早め、温度を下げると硬化時間が遅くなる
7. 使用道具は AKEMI Nitro-Dilution で洗える

### 注意事項

-手袋を使用し手を保護すること

-硬化剤を通常より 4%以上にすると表面硬化が悪くなる

-硬化剤を通常より 3%以上にすると硬化物が黄変の原因になる

- 硬化剤を通常より 1%以下にし、低温（5℃）になると硬化がかなり遅くなる
- すでに硬化が進んだものは使用しない
- 硬化収縮があるので接着面はできるだけ薄くする
- 保管状態が悪いと良い硬化物特性が得られない
- 硬化物は若干黄変することがある
- 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできない、高温（200℃）にて物理的に取り除くことは可能
- 適正使用により硬化した硬化物は健康を害することはありません

### 技術データ

	リキッドタイプ	ペーストタイプ
色	無色透明	不透明
比重	約 1.04g/cm <sup>3</sup>	約 1.10g/cm <sup>3</sup>
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間）		
a) 20℃（雰囲気温度）の場合		
1%の硬化剤	13-15	13-15
2%の硬化剤	6-8	6-8
3%の硬化剤	4-6	4-6
b) 2%の硬化剤添加の使用		
10℃（雰囲気温度）	10-18	10-18
20℃（雰囲気温度）	6-8	6-8
30℃（雰囲気温度）	3-5	3-5
引張り強度 DIN EN ISO 527 :	40-45N/mm <sup>2</sup>	
曲げ強さ DIN EN ISO 178 :	70-80N/mm <sup>2</sup>	
圧縮強度 DIN EN ISO 604 :	100-110N/mm <sup>2</sup>	

### 保管期間

約 1 年密閉された低温場所での保管に限る

### 健康と安全

使用前に MSDS を一読する

### 重要な注意事項

上記の記述は技術開発と適応技術を基本としていますが、使用に当たっては多種多様の要因が考えられるので、まず、テストピースにて予備テストをしてから確認の上実際の使用をしてください。